

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成26年 1月20日
【会社名】	東海カーボン株式会社
【英訳名】	TOKAI CARBON CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 工藤 能成
【本店の所在の場所】	東京都港区北青山一丁目 2 番 3 号
【電話番号】	東京 (03) 3746 - 5100 (代表)
【事務連絡者氏名】	経営管理本部 総務部長 糸井 誠
【最寄りの連絡場所】	東京都港区北青山一丁目 2 番 3 号
【電話番号】	東京 (03) 3746 - 5100 (代表)
【事務連絡者氏名】	経営管理本部 総務部長 糸井 誠
【縦覧に供する場所】	東海カーボン株式会社大阪支店 (大阪府大阪市北区小松原町 2 番 4 号 大阪富国生命ビル) 東海カーボン株式会社名古屋支店 (愛知県名古屋市中村区那古野一丁目47番 1 号 名古屋国際センタービル) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

1【提出理由】

当社は、平成26年1月20日開催の取締役会において、当社による子会社取得を行うことを決議いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第8号の2の規定に基づき、臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 取得対象子会社の概要

商号	Cancarb Limited
本店の所在地	1702 Brier Park Crescent N.W., Medicine Hat, Alberta, Canada
代表者の役職・氏名	David Petrie, President
資本金の額	426,182カナダドル(2012年12月31日現在)
純資産の額	31,883千カナダドル(2012年12月31日現在)
総資産の額	38,786千カナダドル(2012年12月31日現在)
事業の内容	サーマルブラックの開発、製造、販売、その他
取得対象子会社の最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益	

(単位：千カナダドル)

決算期	2010年12月期	2011年12月期	2012年12月期
売上高	57,056	63,565	59,700
営業利益	14,062	21,670	22,190
経常利益	14,062	21,670	22,190
当期純利益	9,972	16,101	16,295

当社と取得対象子会社との間の資本関係、人的関係及び取引関係

資本関係	当社と取得対象子会社との間には、記載すべき資本関係はありません。
人的関係	当社と取得対象子会社との間には、記載すべき人的関係はありません。
取引関係	当社と取得対象子会社との間には、記載すべき取引関係はありません。

(2) 取得対象子会社に関する子会社取得の目的

今回、当社が取得するCancarb Limited(以下、「カンカーブ社」といいます)は、米国、欧州、アジアにおいてグローバルな事業を展開する自動車向け各種ゴム製品や耐火物用途向けのサーマルブラック(1)の開発・製造・販売会社です。

同社は、天然ガスを原料としたサーマルブラックを生産しておりますが、世界のサーマルブラック市場において50%以上のマーケットシェア(2)を保持しており、シェールガスを含む北米での豊富な天然ガス市場へのアクセスなど地理的な優位性を活かして、付加価値の高い製品を販売し、安定した収益力を有しております。

当社は、カーボンブラック事業を中長期の戦略的成長分野と位置付けており、既にファーンズブラックの分野においては、リーディングカンパニーとして、日本国内はもとより、中国、タイを中心とするアジア地域においてその地位を築いてきております。今後、カンカーブ社と協働していくことでグローバルなカーボンブラック市場におけるプレゼンスをさらに向上させ、成長を加速化できるものと考えております。

また、天然ガスを主原料とするサーマルブラック分野へ進出することは、当社グループの製品ポートフォリオ及び技術基盤の拡大、並びにこれらを通じた収益の安定化及びコスト競争力の強化に資すると考えております。さらには、今後両社が互いに協力していくことで、販売や技術分野でシナジーの創出が可能と期待しております。

当社は3ヵ年中期経営計画「T-2015」の中でM&A(合併・買収)を通じたグローバル展開の加速を掲げており、本件買収に係る取り組みは、こうした当社戦略の前進に向けた強力な一歩であると同時に事業領域の拡大へ向けた動きに大きく貢献できるものと考えております。

1 サーマルブラックの特徴

サーマル法で製造する大粒径のカーボンブラック。石油、石炭系原料油などで製造するオイルファーンズ法に比べると粒径が大きく、主として特殊なポリマーなどに使用されている。自動車部品等ゴム関連製品が主たるマーケット。耐火材、セラミックス用途などにも使用されております。

2 会社試算

(3) 取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額

190百万カナダドル(約182億円)(カンカーブ社の株式取得の対価に加え、関連資産である排熱処理設備に係る資産取得の対価を含む)

なお、対価の額は、株式取得実行日におけるカンカーブ社の運転資本の増減により調整がなされます。

また、取得経費等その他の費用につきましては、未定であります。

上記の円価額は、平成26年1月16日の為替により換算したものになります。

以 上